豊崎本庄小学校

所在地 〒531-0073 北区本庄西2-1-16
 電話番号 06-6371-4444
 校長名 西浦 博久
 URL http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=e511011

教育目標

- 豊崎本庄小学校がめざす教育
- (1)校訓
「正しく 強く 明るく」
- (2)めざす子ども像
○自ら深く考え、正しく判断する子ども(正しく)
○最後までくじけない、元気な子ども(強く)
○明るく思いやりのある子ども(明るく)
- (3)教育目標
「豊かな心を持ち、自ら学び続け、ウェルビーイングの実現をめざす子どもの育成」
～「豊かな人間性」「確かな学力」「健康・体力」～
- (4)重点目標
①【安全・安心な教育の推進】
②【未来を切り拓く学力・体力の向上】
③【学びを支える教育環境の充実】

沿革

明治 8年 8月 創立。南浜源光寺に本庄村と南浜村の組合立で南浜学校として開設
 明治 18年 2月 南浜学校と南長柄学校が合併し、豊崎小学校と改称
 大正 14年 4月 大阪市編入により大阪市立豊崎第一尋常小学校と改称
 昭和 16年 4月 大阪市立豊崎本庄国民学校と改称
 昭和 21年 4月 北豊崎、豊崎、豊崎西、三校が本校に統合
 昭和 50年 11月 創立100周年記念式典挙行
 昭和 55年 11月 全日本よい歯の学校表彰(連続10年間表彰)
 昭和 61年 11月 優良PTAとして「文部大臣表彰」を受ける
 平成 3年 5月 文部省体育局より「むし歯予防推進指定校」ならびに
 大阪市教育委員会より2年間「保健」の研究学校の指定を受ける
 創立140周年記念式典挙行

学校運営に関する計画

- 【安全・安心な教育の推進】
- 【全市共通目標(小・中学校)】
- ・全国学力・学習状況調査における「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する児童の割合を90%以上にする。
 - ・年度末の校内調査において、不登校児童の在籍比率を前年度より減少させる。
 - ・年度末の校内調査において、前年度不登校児童の改善の割合を増加させる。
 - ※ 前年度不登校であった児童のうち不登校の状態が解消された、または不登校状態であっても次の1～3に該当しているなど、総合的な判断により不登校の状態が改善されたとする人数を把握
 - ※ 改善とは、次の状態の場合をいう。(複数に該当する場合は、最も顕著な項目を選択する。)
 - 1 出席日数の増(学校内外でICT等を活用した学習活動を行うことによる出席認定含む)
 - 2 ICTの活用による、本人・保護者と学校がつながる回数が増えた。
 - 3 養護教諭、スクールカウンセラー、教育支援センターなど学校内外の専門的な指導・相談につながるようになった。または、継続してつながるようになった。
- 【学校の目標】
- ・令和5年度の小学校学力経年調査・校内調査の「学校のきまり(規則)を守っていますか」の項目について、肯定的に回答する児童の割合を、90%以上にする。
 - ・令和5年度の全国学力・学習状況調査の「自分にはよいところがあると思いますか」の項目について、肯定的に答える児童の割合を、前年度より増加させる。
- 【未来を切り拓く学力・体力の向上】
- 【全市共通目標(小・中学校)】
- ・小学校学力経年調査における「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」に対して、肯定的な回答する児童の割合を80%以上にする。
 - ・小学校学力経年調査における「国語および算数の平均正答率の対全市比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より3ポイント向上させる。
 - ・小学校学力経年調査における「理科の勉強は好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を85%以上にする。
 - ・小学校学力経年調査における「外国語(英語)の勉強は好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を85%以上にする。
 - ・全国体力運動能力運動習慣等調査の「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか」の項目について、肯定的な回答する児童の割合を90%以上にする。
- 【学校の目標】
- ・令和5年度の全国学力・学習状況調査の思考・判断・表現に関する項目の平均正答率を、前年度より1ポイント増加させる。
 - ・規則正しい生活を身に付けている児童の割合(全国学力・学習状況調査の「朝食を毎日食べていますか」「毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか」「毎日、同じくらいの時刻に起きますか」それぞれに対して、肯定的な回答する児童の割合)を、令和5年度調査において、85%以上にする。
- 【学びを支える教育環境の充実】
- 【全市共通目標(小・中学校)】
- ・デジタル教材を活用した朝学習を週2回実施する。
 - ・ゆとりの日を週に1回設定・実施する。
- 【学校の目標】
- ・令和5年度末の校内調査の「日々の学校活動の中で学習者用端末を活用している」の項目について、「ほぼ毎日」と答える児童の割合を、90%以上にする。
 - ・令和5年度末の教職員アンケートの「校内研修が充実していたと思うか」の項目について、肯定的に答える教職員の割合を、90%以上にする。
 - ・令和5年度の児童アンケート「本をよく読む」の項目について、肯定的に答える児童の割合を、75%以上にする。
- 【※詳細は学校ホームページをご覧ください】

令和4年度全国学力・学習状況調査の結果

国語	算数	理科	
66	62	61	平均正答率(%)

【結果の概要】
 平均正答率は、国語科が66%、算数科が62%、理科が61%であった。大阪市平均と比較すると、国語科が2%、理科が1%上回り、算数が同率であった。全国平均と比較すると、国語が0.4%上回り、算数が1.2%、理科が2.3%下回った。結果より、算数や理科の学力の定着を図る必要があることが分かった。その一方で、平均無解答率は、国語科が2.9%で全国平均よりも2.8%、大阪市平均よりも1.9%、算数科が全国平均よりも0.8%、大阪市平均よりも0.5%、理科が全国平均よりも0.8%、大阪市平均よりも1.1%下回った。学年全体の児童の傾向として、学習に対して粘り強く取り組む態度が身に付いていることが分かる結果となった。

【これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題】

【国語】「(1)言葉の特徴や使いに関する事項」、「(3)我が国の言語文化に関する事項」、「C 読むこと」の項目では、大阪市平均・全国平均を上回っている。逆に、「A 話すこと・聞くこと」、「B 書くこと」の項目では、大阪市平均・全国平均を下回っている。より一層「主体的・対話的で深い学び」を推進する中で、思考力・判断力・表現力等を身に付けさせていきたい。

【算数】「A数と計算」「C変化と関係」「Dデータの活用」の項目では、全国平均を下回っている。「B図形」の項目では、大阪市平均・全国平均を上回っている。チームティーチングや習熟度別少人数授業をしたり、学びサポーターを活用したりすることにより、児童の実態に合わせて学力の定着を図っていく必要がある。

【理科】「エネルギー」を柱とする領域の項目では、全国平均を下回っている。「粒子」を柱とする領域の項目では、大阪市平均・全国平均を上回っている。主体的な活動を多く取り入れるとともに、理科補助員を有効活用しながら、児童の理科に対する意欲を高めさせたい。

朝の学習や自主学習の取り組みを今後も継続していくことも必要である。

令和4年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果

	握力(kg)	上体起こし(回)	長座体前屈(cm)	反復横とび(回)	20mシャトルラン(回)	50m走(秒)	立ち幅とび(cm)	ソフトボール投げ(m)	体力合計点
男子	17.64	18.18	33.38	40.64	38.62	9.94	141.38	18.46	50.24
女子	16.94	17.16	38.30	42.15	37.03	9.80	143.21	14.58	54.74

【結果の概要】
 課題であった持久力を図る「20mシャトルラン」は、男女ともに昨年の数値を上回る結果となった。ただ、男子は、全国平均・大阪市平均を上回ることができなかった。女子は、全国平均・大阪市平均を上回った。また、男子においては、「50m走」「立ち幅とび」「ソフトボール投げ」の3種目、女子においては、「握力」「50m走」「ソフトボール投げ」の3種目が昨年の数値より下回ったが、「体力合計点」では、上回った。特に、女子の「体力合計点」は、全国平均・大阪市平均も上回った。

質問項目「運動やスポーツをすることは好きですか」の回答状況は、肯定的な回答を見ると、全国平均が男子91.4%、女子85.9%に対して、本校は男子80.7%で、女子78.3%であり、昨年度と比べても低い結果となった。また、1週間の総運動時間が60分未満の児童の割合は、全国平均が男子8.8%、女子14.6%に対して、本校は、男子21%、女子15.7%であり、学校外で体を動かす機会の少なさを表す結果となった。

【取組の成果と課題】
 体育の学習では、今年度も運動場で行う際にサーキットトレーニングを行い、様々な動きを取り入れて、基礎体力の向上を図った。また、準備運動にラジオ体操やその時間の学習内容に合わせたストレッチを取り入れるとともに、整理体操にもストレッチを取り入れ、柔軟性を高めるとともにけがの防止に努めた。

また、休み時間の運動場の割り当てを設定し新型コロナウイルス感染症対策を講じたり、「ノーボールタイム」の設定をしたりするとともに、屋外での様々な遊びを行うように励行してきた。また、「なわとび週間」や「かけ足週間」などを設定し、児童が意欲的に運動をできる環境を整えてきた。ただ、新型コロナウイルスだけでなく、3学期にはインフルエンザが流行したこともあり、更に「かけ足週間」も途中で中止することになったこともあり、児童が十分に体を動かす時間や環境を設定することができなかった。

夢授業やステップアップ事業などの外部講師を活用しながら、児童が体を動かす楽しさや喜びを感じられるようにしてきた。

引き続き、取り組みを継続していくとともに、児童に運動をすることの大切さを考えさせ、より一層児童の意欲と能力を高められる方策を講じていきたい。

標準服

学校の特徴

- ☆ 創立148年の歴史と伝統に基づく
地域に根差した子どもを育てる
- ☆ 一人一人の子どもを大切に
☆ 「規律ある楽しい授業」を通して
確かな学力・体力を育む
- ☆ 自尊感情の高い、基本的な生活習慣の
確立した子どもを育てる

主な学校行事

4月	入学式 入学おめでとう集会 校区探検(3年) 学校たんけん(1年)
5月	学習参観・懇談会 遠足 新体力テスト 避難訓練(火災) 町たんけん(2年)
6月	運動会 芸術鑑賞会 公園めぐり(1年) プール開き 豊崎中クラブ体験 環状線1周(3年)
7月	防犯教室 個人懇談会 終業式 自然体験学習(5年)
8月	始業式
9月	学習参観・懇談会
10月	合同遠足(1～6年) 就学時健康診断 修学旅行(6年)
11月	スポーツ交歓会(6年) 工場見学(4年) 学習発表会・作品展(隔年)
12月	個人懇談会 終業式
1月	始業式 避難訓練(地震) 夢授業(サッカー)
2月	卒業遠足(6年) 授業参観・懇談会
3月	卒業おめでとう集会 卒業式 修了式

※特別支援学級 7クラス

学校行事

学校行事

- 滝川小学校
- 小堀川小学校
- 中津小学校
- 大淀小学校
- 豊崎本庄小学校
- 豊崎小学校
- 豊崎東小学校
- 豊仁小学校
- 西大満小学校
- 菅北小学校
- 扇町小学校
- 中之島小学校